

# 群マネの実施方針(広島県三原市)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

「道路・河川・公園の業務プロセスを束ね、官民でDX多分野連携を図りインフラ維持管理を効率化させる」

[実施内容]

## (1) 業務のマネジメント戦略

### ① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

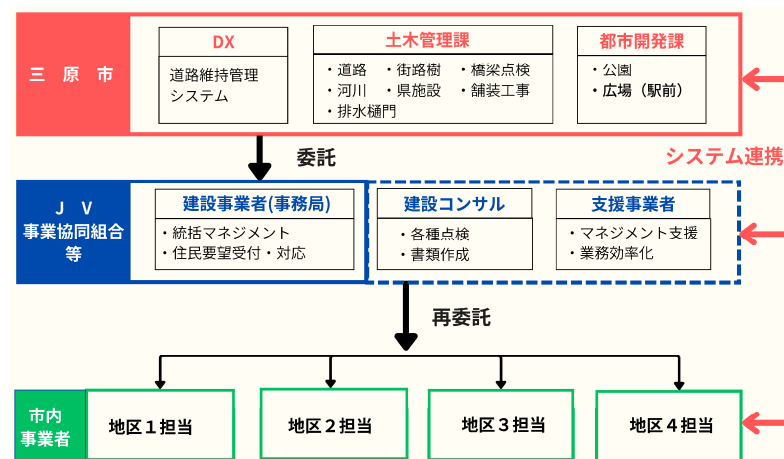
業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路	①	巡回点検 補修 清掃 除草 植栽 付帯設備 県施設		橋梁		舗装
河川		補修 清掃 除草 土砂回収				
公園		植栽		遊具		
広場		補修 植栽				
下水道						

① R8年度中旬～(三原市)

### ② 発注方式等

- ☐ 契約期間の複数年化 (有)2年半程度・無
- ☐ 性能規定の導入 (有)維持作業業務等・無

## (2) 自治体の束



- ☐ 地方自治法上の共同処理制度の適用: 有 (無)
- ☐ 連携協力道路制度の活用: 有 (無)

## (3) 技術者連携、データ連携

### ① 技術者連携の具体メニュー

- ⇒ \* 民間事業者を招いた包括業務や新技術に係る意見交換会を開催し、市内の官民技術者の技術力向上を図る。
- \* 先進自治体への視察を実施し、他市技術者のノウハウを習得する。

### ② データ連携の具体メニュー

- ⇒ \* 発注者・受注者間で、道路・河川・公園の維持管理情報の共有が図れるよう、一元化されたシステムを活用予定。
- \* 維持管理情報の蓄積・見える化・分析を行い、情報の利活用を図る。

R7.12.18時点の検討内容であり、今後の調整により変更となる可能性があります